

一般質問

市政全般にわたり18人の議員が質問しました。



熊切 和人 議員《自民党・いさま》

西中学校の屋内トイレの改修について

西中学校では、トイレの改修工事が約20年行われていないということもあり、保護者から全ての屋内トイレにおいてかなりの悪臭がするため、どうかしてほしいという強い要望がありました。現地に教職員に話を聞くと、トイレの悪臭がひどく、換気扇を一日中回している状態であるとのことでした。西中学校はトイレの前にある教室もあり、悪臭がすると生徒も授業に集中できないのではないかと考えます。また、成長期の生徒への悪臭による悪影響がないか心配です。

早期に西中学校の屋内トイレの改修工事を行っていただ

きたいと思っており、トイレの状況が一日でも早く改善されることを強く望みます。今後、西中学校のトイレの改修工事を行う予定があるのか伺います。

コロナ禍における今後の財政運営について

高波 貴志 議員《自民党・いさま》

税収向上について、どのように取り組んでいこうと考えているのか、短期、中・長期的な視点で伺います。本市は地域経済循環率が県内でも低い位置と言われていましたが、この具体的内容と財政力指数改善の因果関係について伺います。また、財政力指数を上げる数値目標を掲げて取組をされるのか伺います。

市長 税収向上に向けた取組について、短期的には、税収確保のため財産調査、滞納処分、不動産売却など、滞納整理を引き続き進めます。また、中・長期的には、感染症拡大による新しい生活様式の浸透に伴い、今までの東京一



内藤 幸男 議員《自民党・いさま》

コロナ禍の中 3・3倍の経済効果 座間市住宅リフォーム補助金の継続求める

座間市住宅リフォーム補助金は、平成25年4月から開始され、市民が住宅の改修工事を市内業者に依頼し、実施した場合に5万円を上限に補助されるものです。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、補助額が最大25万円に拡充しました。市長は、次年度以降の対応についてコロナの状況や地域経済の状況を勘案し、判断していくとのことですが、今回、278件の応募に対し、162件が決定し、93社という多くの市内業者の仕事につながりました。補助額3410万円、工事費1億1279万円という効果を出し、経済効果は3・3倍

でした。厳しい財源の中、最小限の経費で最大のパフォーマンスを上げる決断をするのが首長の仕事だと思います。引き続き継続すべきと考えますが、見解を伺います。

市長 私としても大変経済効果が高いと考えています。また、現在テレワークの普及などにより、リフォームの需要が大変伸びているということも聞いています。市民の注目を集めた理由の一つに補助額を25万円としたこともあると考えています。令和3年度以降は、本市の財政運営の問題などにも配慮し、市民の注目を集めるような制度を検討していきたくと考えています。



伊藤 多華 議員《座間市公明党》

全ての子供の安心と希望実現のために ひとり親家庭支援の充実を伺う

ひとり親家庭の総合的な支援制度について、県や市の支援事業や手当・住宅等、ひとり親家庭支援のサービスを分かりやすく集約し、ひとり親家庭の総合的な支援サイトが必要と考えますが、見解を伺います。また、時間を気にせず相談可能なメールによる相談窓口について見解を伺います。次に、ひとり親家庭の住宅家賃支援、ひとり親家庭の子供の居場所づくりについて見解を伺います。加えて、子育て家庭やひとり親家庭に対してアンケートによる生活実態調査を実施し、経済的な生活困窮の視点、世帯構成による視点、子供の養育状況の視

点から結果を分析しニーズの把握に努めていただきたいと考えますが、見解を伺います。子ども未来部長 現在、各種支援については市ホームページに個別に掲載しています。今後は、見やすく探しやすいホームページ作成に努めます。市長 ひとり親家庭で支援が必要な方々は母子、父子ともに、増加している状況があると思っております。メールによる相談窓口、ひとり親家庭の住宅家賃支援、ひとり親家庭の子供の居場所づくりについては、今後アンケートを実施する際、社会情勢を踏まえながら内容を検討していきたくと考えています。



加藤 学 議員《座間市公明党》

座間市一般競争入札 について問う

座間市一般競争入札における平均額変動型最低制限価格制度は、過度な低入札価格による受注を防止するため、座間市契約規則に規定する最低制限価格を入札価格に基づいて算定する方法に関し、必要な事項を定め、公正で適正な入札を推進するための制度です。

市ホームページの説明では「舗装工事及び電気工事の入札案件において、原則として、次の予定価格の場合に、平均額変動型最低制限価格制度を適用します」との記載とともに、「変更後の適用範囲も示されていますが、その他の工事、土木工事、解体等の工事は」適用範囲の変更に含まれていないと伺います。市長 市政運営指針を原案化するに当たり、私自身の政策をすぐに実行できるものもあれば、市担当としっかりと協議をし、進めていかなければならないものもあります。例えば学校給食に関しては、教育委員会との協議が必要であり、公共施設再整備計画も踏まえ総合的に考えなければならぬ課題だと認識しています。市政運営指針に織り込むことについても様々な影響があり、厳しい状況があります。次期総合計画の骨子の策定段階で政策を織り込み、お示ししたいと考えています。



沖本 浩一 議員《ごま大志会》

市政運営指針への新市長の政策織り込みの考えを問う

本市では、令和3年度及び令和4年度の市の最上位計画である市政運営指針の素案を作成しました。現行の第四次総合計画は、令和2年度に最終年度を迎えますが、遠藤前市長が市長選を控えていたことから、更新作業の延期を表明され、次期総合計画の開始時期を令和5年度にずらし、その間の空白期において、現総合計画を基本とした市政運営指針を策定することになりました。遠藤前市長が描いた市政運営指針の素案は、今後佐藤新市長の下で原案化されますが、その過程において、佐藤新市長自らの選挙公約で掲げていた政策を織り込むこ

とを考えているのかどうか、新市長の所見を伺います。市長 市政運営指針を原案化するに当たり、私自身の政策をすぐに実行できるものもあれば、市担当としっかりと協議をし、進めていかなければならないものもあります。例えば学校給食に関しては、教育委員会との協議が必要であり、公共施設再整備計画も踏まえ総合的に考えなければならぬ課題だと認識しています。市政運営指針に織り込むことについても様々な影響があり、厳しい状況があります。次期総合計画の骨子の策定段階で政策を織り込み、お示ししたいと考えています。

本会議の概要

- ▽11月26日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明・総括質疑・委員会付託、陳情上程・委員会付託、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決
- ▽12月3日 一般質問
- ▽12月4日 一般質問
- ▽12月7日 一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託